

長崎の東

nagasaki
higashi
information



よき世を創る若人を育てるために

長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校

長崎市立山5丁目13番1号

TEL 095-821-4642 / FAX 095-823-5472

URL <http://www.news.ed.jp/higashi-h/>

長崎東通信 第342号 令和7年12月5日発行

中高

キャリアセミナー

11月5日（水）に、中学1年生～高校2年生を対象としてキャリアセミナーを開催しました。今回は、元NHKエンタープライズ制作本部ドラマ番組エグゼクティブディレクターで、数々の大河ドラマや朝ドラの演出を担当されてこられた福井充広先生を講師にお迎えしました。先生の主な演出作品は大河ドラマ「風林火山」「おんな城主直虎」、朝ドラ「てるてる家族」「純情キラリ」「つばさ」で、2023年放送の「ブギウギ」ではチーフ演出を担当されました。

今回の講演会では、2012年土曜ドラマスペシャルで放送された「あっここと僕らが生きた夏」を題材に、実際にステージ上で生徒を演出する様子を見せていただきました。福井先生からは講演を通して、「失敗のススメ」「誰かのためにすることの大切さ」「命の尊さ」の3つについてお話をいただきました。生徒たちは、先生が学生の頃にたてた夢をあきらめずに、ひとの心を動かせる素晴らしい仕事をされていることに感動していました。

今年の講演会も高校2年生の有志による実行委員会が企画・運営し、講演の進行や福井先生への質問コーナーを実施しました。また、講演終了後、希望生徒と福井先生を囲んでの座談会も行いました。脚本家を目指す生徒やドラマの美術担当に興味のある生徒、放送部でドラマを作成している生徒への質問に、熱心に丁寧に答えてくださいり、予定時間を30分もオーバーしてしまいました。ただ生徒たちにとっては、大変有意義な時間となりました。

【生徒感想より抜粋】

ドラマの演出家という、今まで触れたことのない立場の人の考え方や言葉を聞いて、また一つ新しい人生の道を見つけることができた。実演を通じ、細かい動きや演出が生み出すエネルギーや感情へ訴える力を直に感じ、純粹に凄いなと感服した。



中3

修学旅行

10月22日（水）～24日（金）の2泊3日で関西方面へ行ってきました。

1日目は企業訪問、卒業生講話、2日目は京都市内タクシー研修と、生徒たちが使用している単語帳の著者である木村達哉先生の講演会、3日目には京都大学ツアーとかなり盛りだくさんの3日間でした。生徒たちは体調不良で離脱することもなく、楽しく充実した時間を過ごすことが



できました。また、わざわざ旅館まで来てくださった卒業生や木村先生のおかげで勉強の意義や将来に向けて今やるべきことなどを改めて考えることもできました。今回得た多くの学びや感謝の気持ちをこれから的生活に活かしてほしいと思います。

長崎東探究フィールドワーク推奨月間

10～11月は「長崎東探究フィールドワーク推奨月間」と題し、生徒の外部での活動を積極的に支援しています。下記にその一部を紹介いたします。

- ★ 11月1日（土）・2日（日）には、「ヒロシマ・ナガサキ模擬国連」を実施しました。高2代表生徒が本校の協力校である広島市立舟入高校主催の模擬国連大会に、半年間の準備を経て参加。グランプリをはじめ数々の賞を受賞しました。
- ★ 11月4日（火）～8日（土）には、ベトナム探究スタディツアーリーを実施。長崎大学熱帯医学研究所ベトナム拠点と協働し、ハロン湾の水質調査を行うなど医療・環境をテーマに学びました。
- ★ 11月6日（木）には、三菱重工総合研究所で施設見学・ワークショップを開催。カーボンニュートラルをテーマに、研究所員とともに課題解決のアイデアを構築しました。
- ★ 11月6日（木）～7日（金）には、対馬フィールドワークを実施。丸徳水産のご協力のもと、未利用魚を用いて、長崎のご当地料理「ハタシ」の開発に挑みました。



上記を含め、高1・2合わせて約160チームが、外部の方々のご協力のもと、開かれた学びを体感し、成長を果たしています。

大会等の結果

〈中学〉

◆長崎県中学校新人大会柔道競技	◆第4回長崎南ライオンズカップ青少年弓道大会
男子60kg級 第3位 2年1組 和田 蒼汰	中学生女子団体の部 第2位 長崎東Aチーム
男子55kg級 第3位 1年2組 倉橋 六也	女子個人の部 準優勝・射技優秀賞
◆第6回長崎市中学校新人大会テニス競技	2年3組 大谷 桜知
男子団体 準優勝	第4位 2年3組 川口 彩良
女子団体 準優勝	第5位 2年1組 梅原 千裕
男子シングルス 第3位 2年3組 高橋 秋翔	◆第54回長崎市陸上競技選手権大会
男子ダブルス 第3位 2年1組 下田 航大/	女子中学3000m 第1位 2年3組 野口 楓夏
	第2位 3年1組 寺井 鈴夏
女子ダブルス 準優勝 2年1組 入来 恵遙/	◆第39回ながさき若い芽のコンサートオーディション
	弦楽器・ギター部門 優秀賞 3年3組 篠原 愛奈
	管・打楽器部門 奨励賞 3年3組 木原 環
2年1組 志田 愛実	◆第26回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中
第3位 1年1組 荒木 桐子/	学生大会
1年1組 本山 結衣	制御部門 準優勝 HYN登龍チーム
◆第35回KTN杯長崎県ライフル射撃選手権大会	◆令和7年度歯・口の健康啓発標語コンクール
BP60発競技 第7位 2年1組 松本 遥太	長崎県歯科医師会長賞 3年3組 大和 蓮
BR60発競技 第3位 2年2組 福島 春司	長崎市歯科医師会長賞 2年2組 佐藤 由佳子
第5位 3年3組 中田 結菜	1年1組 薦田 麻汰
第8位 3年3組 島田 悠史	

大会等の結果

〈高校〉

- ◆第78回全国高等学校バスケットボール選手権大会長崎県予選 男子 第3位
- ◆令和7年度長崎地区高等学校新人体育大会バスケットボール競技 男子 第3位
- ◆令和7年度長崎県高等学校ソフトテニス競技団体選抜大会 女子の部 第3位
- ◆令和7年度長崎県高等学校新人体育大会剣道競技 女子団体 優勝
女子個人 優勝 2年2組 久保 凜々果
第3位 2年1組 宮崎 結
男子個人 優勝 2年1組 小池 雄士郎
- ◆第35回KTN杯長崎県ライフル射撃選手権大会 BR60発競技 第4位 2年5組 開 雄一
BP60発競技 第8位 2年2組 高瀬 彩音
- ◆第76回長崎県民スポーツ大会ライフル射撃競技 BR男子高校生の部 第1位 2年5組 開 雄一
BR女子高校生の部 第3位 2年3組 川口 瑠心
AR男子高校生の部 第2位 2年4組 山内 零輝
第3位 2年1組 熊本 優生
AR女子高校生の部 第2位 2年2組 阪辻 優希
第3位 2年5組 桐木平 果倫
BP男子高校生の部 第1位 2年7組 小川 隼佑
第2位 2年1組 福田 隼大
BP女子高校生の部 第2位 2年5組 横尾 ひなた
- ◆令和7年度長崎県高等学校新人体育大会ライフル射撃競技
男子総合 優勝
女子総合 優勝
AR男子団体 優勝
AR女子団体 準優勝
BR男子団体 優勝
BR女子団体 優勝
BP男子団体 準優勝
BP女子団体 準優勝
AR男子個人 準優勝 2年1組 熊本 優生
第3位 2年4組 山内 零輝
AR女子個人 第3位 2年2組 阪辻 優希
BR男子個人 準優勝 2年5組 開 雄一
第3位 2年2組 金子 晴汰
BR女子個人 準優勝 2年4組 一ノ瀬 愛理
第3位 2年5組 中山 桜花
BP男子個人 第3位 2年1組 福田 隼大
BP女子個人 準優勝 2年5組 横尾 ひなた
第3位 2年2組 高瀬 彩音

- ◆令和7年度長崎県高等学校新人体育大会卓球競技 女子学校対抗戦 準優勝
女子ダブルス 第3位 2年2組 新宮 藍/
2年7組 坂本 莉菜
- ◆第69回日本学生科学賞長崎県審査委員会 最優秀賞 2年6組 内村 心花
- ◆青少年のための科学の祭典2025第29回長崎大会 ヤングサイエンティスト賞 2年6組 内村 心花
- ◆第39回ながさき若い芽のコンサートオーディション 管・打楽器部門 優秀賞 1年2組 秀島 鳴
優良賞 3年1組 堀内 咲芭
2年4組 森田 韶友
奨励賞 2年5組 雪澤 理世
弦楽器・ギター部門 奨励賞 1年6組 安藝 羽那
ピアノ部門 優良賞 2年7組 山口 紗愛
奨励賞 3年5組 田代 和奏
- ◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭美術部門(第56回長崎県高等学校美術展) 優秀賞 2年2組 池田 美羽
- ◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭写真部門 佳作 2年5組 町田 りお
- ◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭図書部門(第22回ライブラリーフェスティバル) ピブリオバトル・チャンプ本 1年2組 秀島 鳴
- ◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭文芸部門 散文 優秀賞 2年6組 當麻 桃加
佳作 1年1組 花田 楓
俳句 佳作 2年6組 當麻 桃加
詩 佳作 1年1組 花田 楓
1年3組 砂田 羽音
短歌 佳作 1年3組 砂田 羽音
部誌 佳作 万東
- ◆令和7年度長崎県高等学校総合文化祭将棋部門 男子団体戦 準優勝

人を思いやり、共感できる人になろう

主な行事 12月

校長より

日曜	主な行事
1月	高2普通科AB振替休日
2火	歯の保健学習（中1）
3水	人権集会（中）
4木	第3回考査（高1・2、～9日） 共通テストパック演習（高3、～5日）
6土	学校開放（高3）
8月	英語発表会（中）
10水	グローバル講演会（中3） 考査レビュー日（高）
11木	全校朝会、受納式
13土	GTEC（中3） 学校開放（高3）
15月	午後 三者面談（中1・2、～26日、高3、～26日）
17水	金融経済教育講座（高2）
18木	専門委員会（中） 午後 三者面談（高1・2、～26日） ※高1・2は午前日課（～23日）
20土	県下一斉実力（高1・2） 共通テストプレ（高3、～21日）
21日	WWLフォーラム（高2代表、東京）
23火	長崎東安全の日
24水	終業式、大掃除
25木	冬季補習（高3、～27日）
29月	年末年始休暇（～1/2）

自由闊達な校風が育んだ力

校長 田川 耕太郎

11月16日（日）、東京で開催された長崎東の在京同窓会に参加しました。約150名が集まる中、東高3回生の田中熙巳（てるみ）さんが、ノーベル平和賞受賞の報告を兼ねて講演されました。田中さんは昨年、日本被団協の代表としてノーベル平和賞を受賞され、その授賞式には本校の高校3年生・津田凜さんも同行し、現地の高校生に被爆体験を伝える活動を行いました。

田中さんは東北大学の准教授として研究に携わる一方、核兵器廃絶に向けた活動や被爆者支援制度の設立に大きな影響を与えてこられました。90歳を超えてなお、講演では明晰な語り口と力強い眼差しが印象的でした。

講演後、「東高での学びがご自身の人間形成に何か影響を与えたか」とお尋ねすると、田中さんは笑いながら「当時は遊んでばかりでしたよ」と前置きしつつ、こう語ってくださいました。「当時の校長・梅田倫平先生が『桜は桜、梅は梅』とおっしゃっていて、それぞれの個性を大切にする自由闊達な校風がありました。今思えば、東高で過ごした日々が自分の根っこをつくってくれたと思います」

さて、長崎東が全国に先駆けて導入した「チャレンジデー」。皆さんそれそれが、自分なりの挑戦に取り組んでいることだと思います。保護者の方からは「うちの子はチャレンジデーの日は遊んでばかりで……」と、少し遠慮がちに語られることもあります。確かに、うまく使いこなすのは難しいかもしれません。

でも、忘れないでください。チャレンジデーは「永遠に与えられる特権」ではありません。皆さん一人ひとりが「挑戦し続ける姿勢」を持つことで、別言すると皆さんのが「不断の努力」によって維持される権利だということを。

長崎東の先輩がノーベル賞を受賞！本当に誇り高いことです。その田中さんが示してくださいたのは、誰かに命じられて動くのではなく、自らの意志によって行動するという生き様そのもの。まさに東高の自由闊達な校風の中で育まれたものと言えるでしょう。皆さん一人ひとりの挑戦が、長崎東の校風を形づくり、その校風がまた皆さんの成長を支えていく——そんな好循環により発展する長崎東でありたい。改めて、そう強く感じた一日でした。